

経営比較分析表（平成30年度決算）

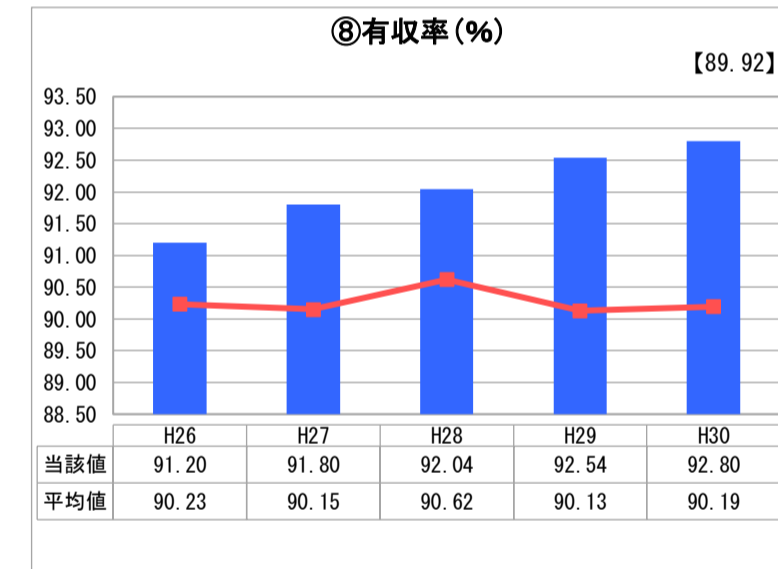
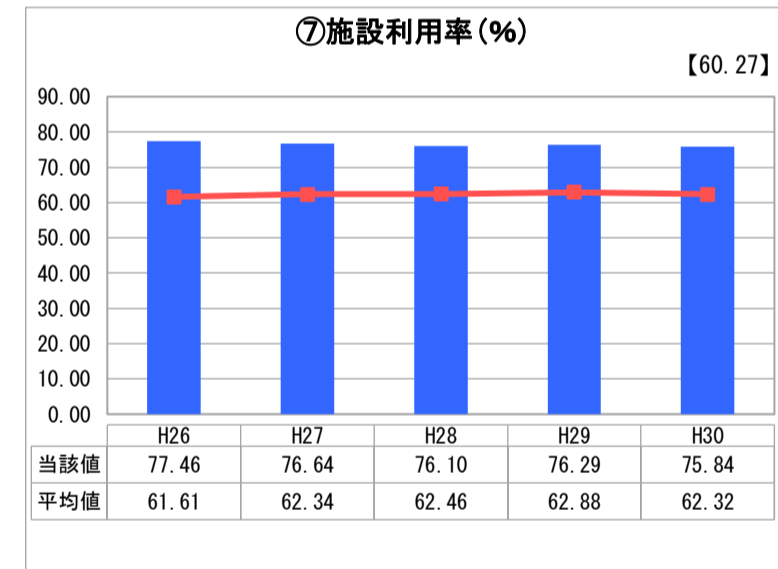
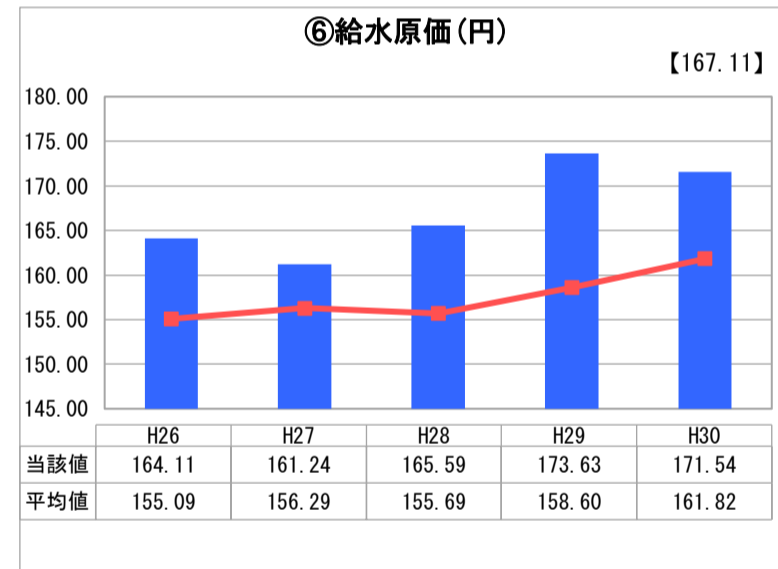
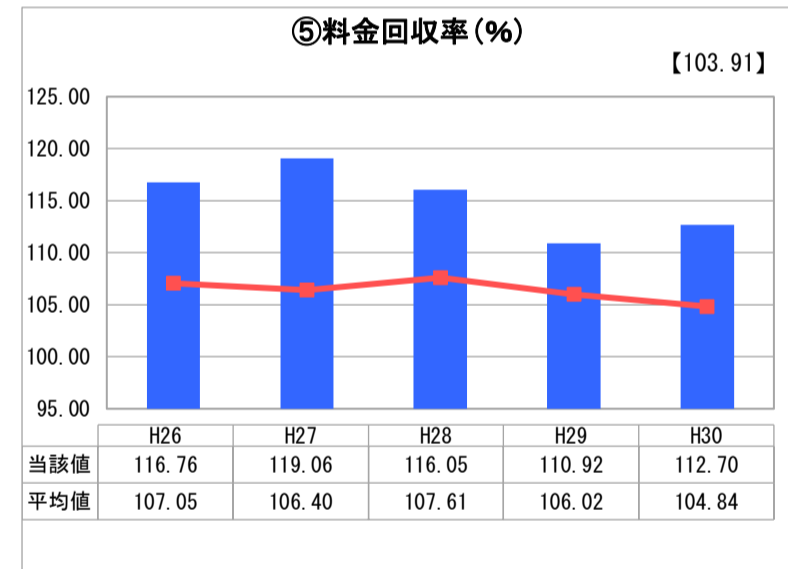
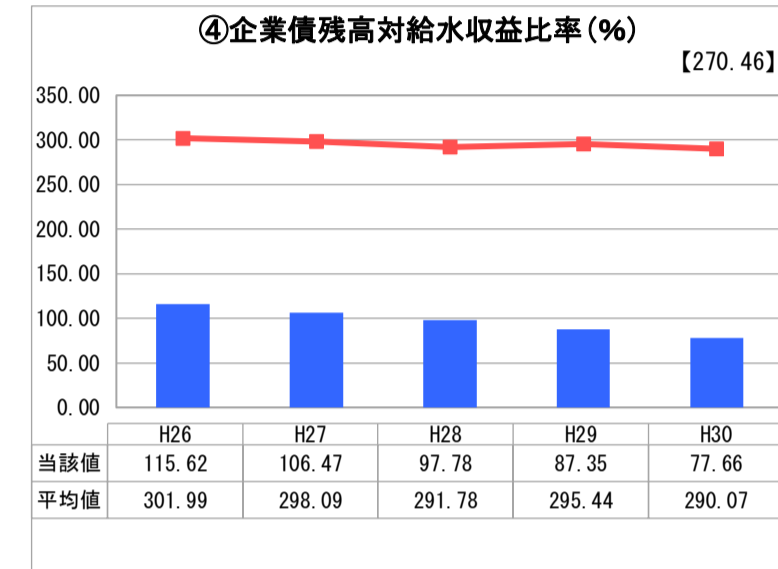
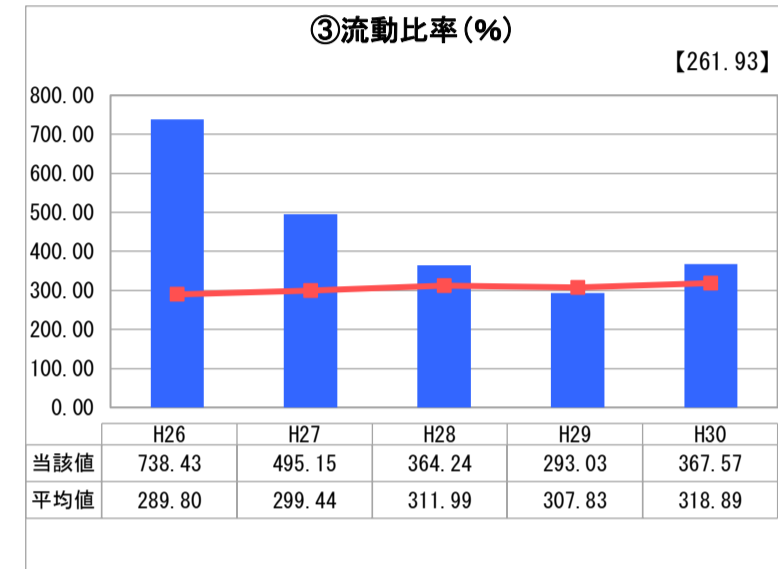
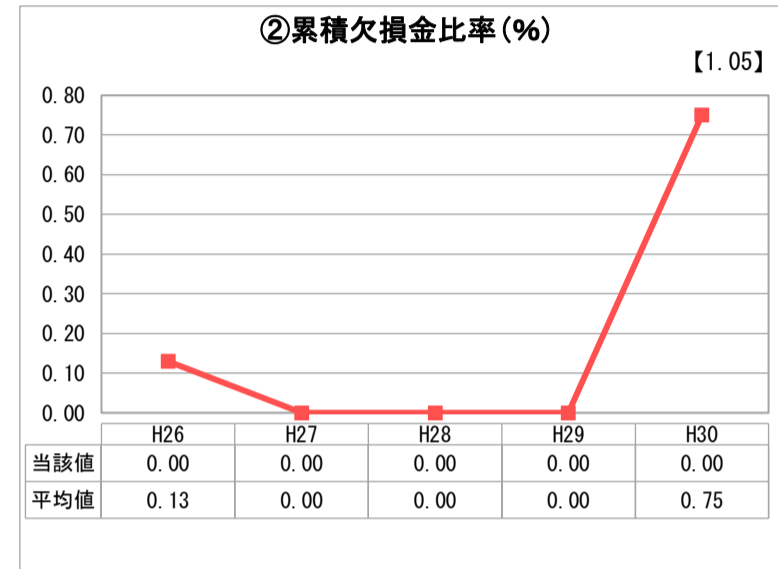
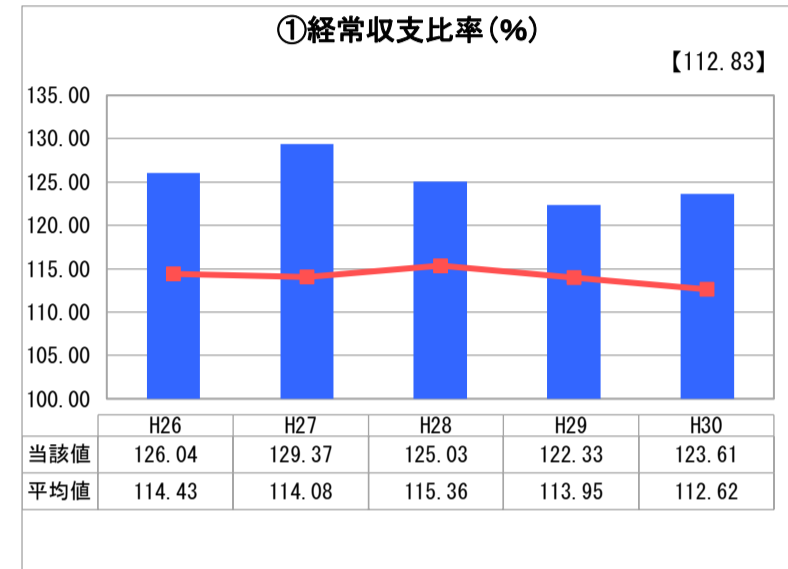
埼玉県 久喜市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	89.54	99.93	2,926	

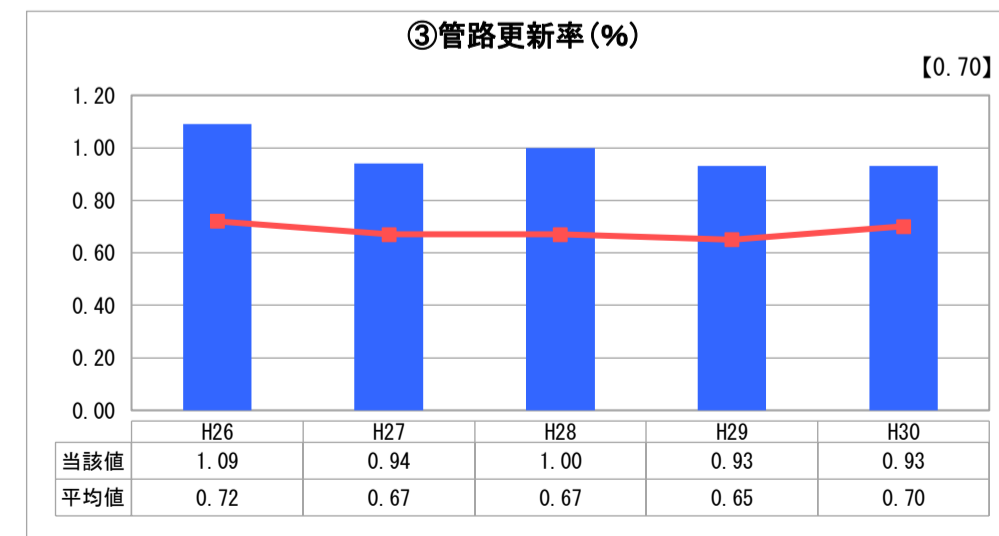
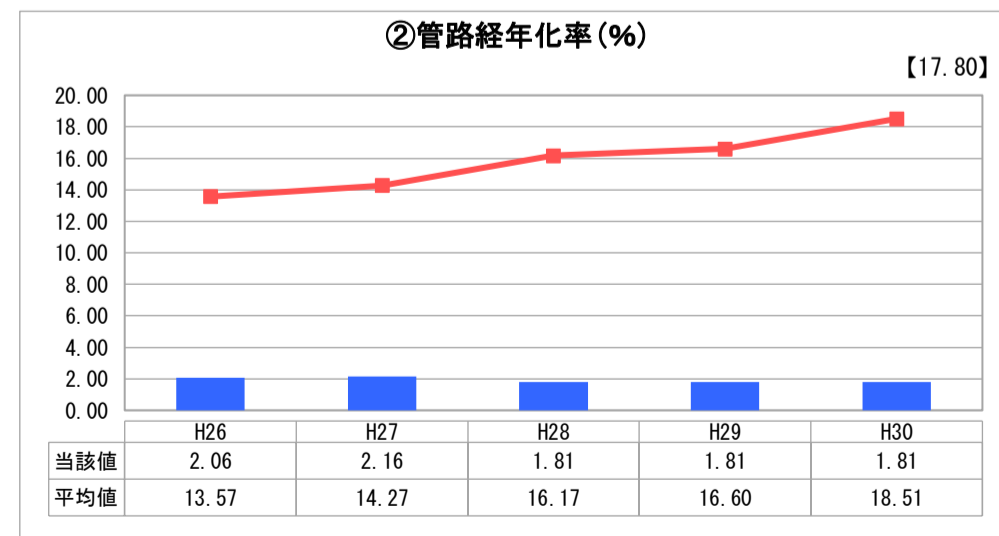
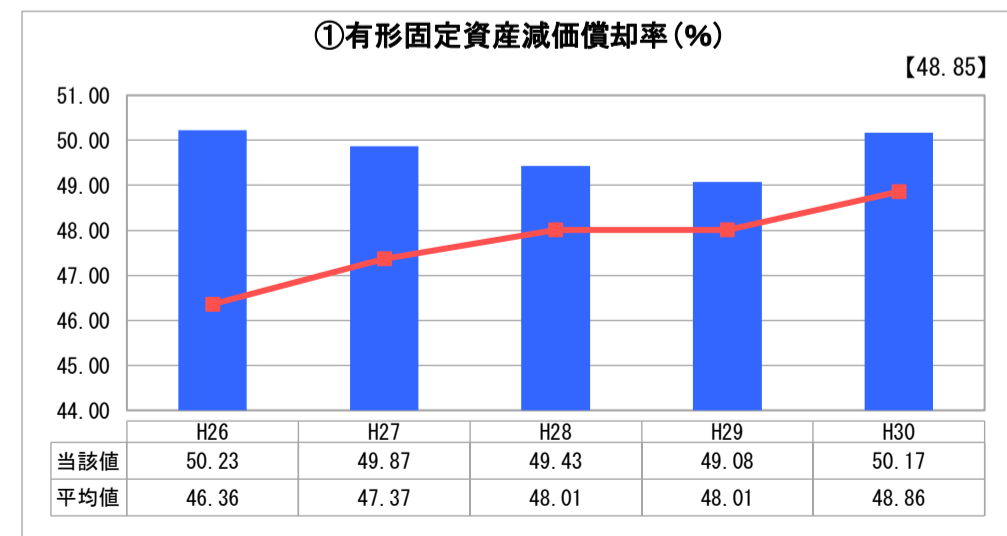
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
153,709	82.41	1,865.17
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
153,303	82.41	1,860.25

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率
過去5年間100%を大きく上回っており、単年度収支が常に黒字であることを示している。また、類似団体平均、全国平均のいずれも上回っており、健全な経営を維持している。
- ② 累積欠損金比率
過去5年間発生していないため0%である。
- ③ 流動比率
100%を大きく上回り、短期的な債務に対する支払い能力を十分備えている。
- ④ 企業債残高対給水収益比率
企業債に依存することなく、施設の更新を実施しており、類似団体平均、全国平均よりも低い水準となっている。
- ⑤ 料金回収率
100%を上回っており、給水費用を料金収入で賄えている。
- ⑥ 給水原価
昨年度と比較し2.09円減少したが、類似団体平均、全国平均のいずれも上回っていることから、引き続き経費削減に努める必要がある。
- ⑦ 施設利用率
過去5年間横ばいで推移し、類似団体平均、全国平均のいずれも上回っていることから、施設を有効に活用できている。
- ⑧ 有収率
漏水調査等の取り組みによって、昨年度と比較し0.26%上昇し、過去5年間で最も高い水準となっている。また、類似団体平均、全国平均のいずれも上回っている。

2. 老朽化の状況について

- ① 有形固定資産減価償却率
類似団体平均、全国平均よりも高い水準で推移していることから、引き続き財源の確保に努めながら計画的に施設の更新を行っていく必要がある。
- ② 管路経年化率
類似団体平均、全国平均よりも大幅に低い水準で推移しており、法定耐用年数を超過した管路は少ない状況となっている。
- ③ 管路更新率
類似団体平均、全国平均よりも管路の更新が進んでいる。

全体総括

経営の健全性や効率性については、各指標において類似団体平均、全国平均と比較すると概ね良好な水準となっており、総合的に勘案すると健全な経営状況にある。

老朽化の状況については、管路更新率が類似団体平均、全国平均よりも高い水準で推移しているが、施設の老朽化が進んでいるため、更新投資の増加が見込まれる。

引き続き、経費削減に取り組み、将来を見越した健全な経営に努め、水道施設の更新を実施していく必要がある。